

戦争法案反対のたたかい加速

伊那民報

題字・西箕輪
山口昭七氏

発行：日本共産党
伊那市委員会
伊那市狐島3879
TEL：72-2465
HP：jcp上伊那



圧倒的世論で悪法廃案へ

アメリカの戦争に協力する「戦争法案阻止」の一点での共同した取り組みが日増しに広がっています。一方、安倍内閣は「戦争法案」の成立を狙い、国会会期の9月27日までの大幅延長を強行しました。共産党は、赤旗号外の配布やパンフの普及、署名、各種集会、対話など、共同をさらに広げ、戦争法案を廃案にすることを呼びかけています。

「ノー！『戦争する国』生かそう！平和憲法 上伊那大集会」が6月19日の夜、宮田村民会館で行われ350人が参加しました。政治的立場や組織の違いを超えて



3人のパネラーの話に聞き入る会場いっぱいの参加者

「戦争法案反対」の一点で共同し開かれたものです。

ちの男女共生ネット代表の藤瀬恭子さんの「安保、沖縄、物語の力を生かすには」の講演と問題提起の後、曾我逸郎中川村村長、藤瀬さん、久保田誼元高校教諭によるパネルディ

竜東地区 9条の会 準備会による学習会開催

憲法9条を守る会を竜東地区にもつくりようと、20日、伊那公民館で「九条をめぐる情勢を学び、かたり合う会」が行われ、23人が集いました。

旧陸軍伊那飛行場など伊那地域の戦争の遺物や、「戦争法案」の



新聞紙上でおなじみの橋爪まんぷさんから寄せていただきました（境在住）

スカッションが行われました。

各氏から、安倍内閣が狙っている戦争法案の本質や戦争の歴史などが明らかにされました。

「長野県民の理性と良識を結集し、『戦争法案』を阻止しましょう」との集会アピールを採択し、たたかいの輪を大きく広げる決意を固めました。

本質などについて久保田誼さんが報告し、参加者からも感想や戦争体験が語られるなど交流を深めました。

近いうちに9条の会を設立し、役員を選出して活動を本格化することを確認しました。

地蜂

戦争法案に反対の声が日毎に高まっている。小沢隆一東京慈恵会医科大学教授が、5月3日伊那で講演された。その小沢教授の戦争法案廃案の呼びかけに憲法研究者173人が賛同した。6月11日には220人に増えた。6月4日の衆議院憲法審査会でも、参考人の憲法学者3氏が揃って戦争法案は違憲と表明。米軍の手足となる自衛隊、

なり手がなくなり、徴兵制度の時代になる▼原子力発電は地球全体を放射能まみれに。毎日膨大な放射能汚染水を貯め続ける。発電単価が安いと、いつまで国民を騙すつもりか▼米軍の基地だらけの沖縄。基地反対の民意を無視して平気の政府▼「農業・農村所得倍増」が安倍農政「改革」の目玉だと。これを聞いて信ずる者があろうか。現実には、米価暴落で所得が減り、農業は続けられない。農山村は益々寂れ、村落が衰微、消えてしまう。日本全体が人口減だが、殊に地方が衰微する▼環太平洋連携協定(TPP)が妥結したら、唯一何とかが採算が取れていたコメが駄目になり、もはや日本農業は全面的に成り立たない▼国民の幸福を犠牲にする、こんなひどい政府はめったにない。早く退陣してもらおうに限る。

(H・I)

NO! 戦争法案

長野市に2800人

六月七日、安倍内閣の「戦争法案」を阻止しようと、長野市に2



壇上に並んだ来賓のみなさん
左端は藤野やすふみ衆院議員

8000人が結集。「NO!戦争する国、生かそう平和憲法6・7長野県民大集会」が開催され、伊那からも1000人余が参加しました。今年百歳になるジャーナリストむのたけじ(武野武治)さんは、元従軍記者の反省を込め、「命の続く限り戦争に反対し、平和を守る」と火を吐くような熱弁で講演しました。東春近から参加した女性「むのさんの話は迫力があって、元気が出ました。戦争法案を止めるため、さらに頑張ります」と話していました。

宣伝とシール投票 新婦人が11回目の行動

新婦人伊那支部は16日午後、弥生ヶ丘高校前で「政府が9条を壊して戦争できる法律をつくろうとしていきます。あなたの思いをシール投票で示して」の呼びかけと若者向けのビラを配布しました。36人と対話。自衛権行使「反対」が24人でした。

太陽光裁判 原告の訴え

最後まで明確にならず!

6月17日、9回目の裁判が地裁伊那支部であり、原告の会社の片桐正会長と土生田勝正さんの尋問が行われました。

片桐会長は「説明会で住民からの要望が限度を超えたものであり」「土生田氏がリード的存在だと思っただから提訴した」などと述べました。土生田さんは「太陽光発電の建設によって水害や高温などの環境悪化に繋がる心配があり、反対運動は地区の住民が一致したもので」「会社への要望書は地元の総意」であったと違法性のないことを強調しました。住民説明会で土生田さんの言動が「片桐建設に対する誹謗中傷にあたる」とした訴えは、この日も明確になりませんでした。次回は9月9日午後1時半、結審予定。

生命・くらし・平和を守れ!

宮田で上伊那母親大会

第55回上伊那母親大会が6月14日、宮田村民会館で開かれ、200名を越す参加者で賑わいました。4つの分科会では、平和を守る事が今ほど求められている時ではなく、学びあい、声を上げ行動していこう等が確認されました。また、全体会では、報道写真家の石川文洋さんが「沖縄のこころ・闘いをひとつに」と題して、戦争



講演する石川文洋さん

がいかにむごいものか、また、沖縄から飛び立った米軍機がどれほど多くの命を奪ったかを、取材写真を映しながら講演し、今また、戦争する国づくりに向かっていく政府を厳しく批判しました。(横田)

「撤回・中止すべき」が 科学者の見解

私は現在、日本科学者会議(JSA)という全国唯一の民主的総合学会(会員数約4000人)の全国常任幹事を仰せつかっております。JSAは昨年の7月15日に「リニア中央新幹線計画の撤回・中止を求める声明」を発表しました。これが、「御用学者」ではない科学者のリニア問題に対する見解です。「声明」では、JR東海が建設目的として掲げてきた①輸送力限界のため、その増強、②東海大地震による東海道新幹線不通時のバイパス建設、③東京ー大阪間走行の大幅な時間短縮の3点を科学的に検討し、全く不適切なものであることを明確にしています。

例えば①については2009年の座席利用率は56%にすぎず、今後の人口減少を考えれば、輸送力増強の必要性はない、②については、リニアは日本列島第一級の活断層を貫くもので、南海トラフ巨大地震で東海道新幹線と同時に被害を受ける可能性が高くバイパスの意味はない、などです。2015年3月8日の科学者会議主催のシンポジウム「信州からリニア問題を考える」(飯田市)には140名以上の参加者があり期待と熱気に包まれた集会成为りました。(終わり)

リニア新幹線を考える ④

信州大学名誉教授 野口 俊邦

率56%にすぎず、今後の人口減少を考えれば、輸送力増強の必要性はない、②については、リニアは日本列島第一級の活断層を貫くもので、南海トラフ巨大地震で東海道新幹線と同時に被害を受ける可能性が高くバイパスの意味はない、などです。2015年3月8日の科学者会議主催のシンポジウム「信州からリニア問題を考える」(飯田市)には140名以上の参加者があり期待と熱気に包まれた集会成为りました。(終わり)

教委「日本で流通している食品は安全」

6月議会 西箕輪小中学校の給食外部委託

6月議会一般質問で、給食外部委託が取り上げられました。

業者と学校との契約は一食いくらの契約で、保護者から集めている給食費を全額食材費に充てるとの記述は現在の契約書にはありません。保護者からは食材に食品添加物や中国産の冷凍食品が多く使われていることに不安の声が上がっています。

教育委員会からは、サッカリンNaやソルビン酸入りのたぐ

あんが使われたが、安全であること、給食費は全額食材費に充てるよう、今後の契約書に書き込むことなどが答弁されました。

また、西箕輪小の給食室の建

2000円バスの木曾町視察

「2000円バス検討委員会」は、6月8日交通システムの先進地の木曾町を視察しました。木曾町の田中勝己前町長が、

て替えにあたり、現在の給食室の南側に空地があるにも関わらず、一方的に外部委託を決めたことにも、批判の声が上がっています。子どもたちからは「給食がおいしくない」との声が多く、地産地消を掲げる伊那市がこれで良いのか、十分な検討が望まれます。(前沢)

住民の声を取り上げ8年前に実現したもの。市の共産党が昨年の市議選で公約に掲げ学習会を重ね現地を体験したものです。当日は役場で共産党の上田・



「昭和の図書館」コーナーで

柳川ひろみ

6月市議会では戦争法案

について質問しました。その時に、戦時中の物や書籍などを市として収集するべきと質問も。

そこで、創造館や高遠町歴史博物館・伊那図書館にある戦時中の所蔵品を見せていただきました。特に創造館にある「昭和の図書館」コーナー

は、戦時中の書籍・写真ニュース・「満州」の地図などあまり見たことのないものばかりでした。中でも当時の小説家や画家・児童文学者らが書いた従軍記は当時の政治状況をよく知らせるものです。中には「小林多喜二のようになりたいのか」と脅されて転向した作家のものも。戦争法案に反対するのは今しかありません。

は、戦時中の書籍・写真ニュース・「満州」の地図などあまり見たことのないものばかりでした。中でも当時の小説家や画家・児童文学者らが書いた従軍記は当時の政治状況をよく知らせるものです。中には「小林多喜二のようになりたいのか」と脅されて転向した作家のものも。戦争法案に反対するのは今しかありません。



開田終点のバス停で運転手さん(左端)と視察団一行

きびしい財政の中で住民の足を守る町政に感心した一日でした。(北原)



戦争遺品や遺物を見て

建石繁明

〈戦争中の遺品や遺物〉を寄贈してくださるよう新聞などで呼びかけていますが、鉄兜だけでなく、戦時下の生活用品や記録など、超一級の歴史的な資料と思われるものも送られてきています。また、鉄兜と一口に言っても軍用と民間で使うもの(民需用)とでは、強度に大きな違いがあり、民需用は、構造的にも材質からみても、お粗末で、流れ弾に当たっても防げそうにありません。

戦争を始めようとする人々は、子どもたちの教育を通じて周到に準備を進めます。明治時代以降の学校で使用された教科書を見ると、教科に関係なく、あらゆる場所とあらゆる機会をとらえて、「正義のため」や「平和のため」、「人間解放のため」までも錦の御旗に掲げて、粛々と戦争教育を進めました。子どもたちの心やものの考え方に影響を与えるのは現場の教員です。教育熱心で真面目な人ほど懐疑心を持ちません。懐疑とは、常識を疑い、科学を疑い、権力を疑うことから始まると思うのですが。

戦後70年、国立大学の卒業式に日の丸の旗を掲げて、「君が代」を斉唱せよと文部大臣が言う。時代錯誤も甚だしい!何かの間違いだろう!と思いたいのですが、これが日本の現実です。選挙という手続きで、一応、民主的に選出された政権担当者は、誰が選んだのでしょうか?悪いのは私たち自身なのです。多くの憲法学者が「違憲」の声をあげています。私たちも同様に!

短歌

引き揚げの舟

美篤 松下千寿海 (91才)

引き揚げの舟にて葬りし幼子の赤き晴れ着の波に浮きぬし

夢の中の君は戦死をせずに居て手の温もりの残る朝明け

継ぐ者もなくて廃屋点在す小さな村は静かに暮るる

日に三度お陽様拝むと祖母言ひき谷間の村われの古里

街に住む幼らは蟬の抜け殻を逃がしてあげると木陰にをきぬ



催し案内

☆ 上伊那網の目平和大行進

7月3日 (金)

長谷総合支所 13:10 高遠町総合支所 15:10
いなっせ広場 18:00 伊那北駅 19:00 (解散)

主催：実行委員会 (柳川76-5770夜間)

☆ 映画「日本と原発」

弁護士 河合弘之 初監督作品

7月11日 (土) 7月25日 (土)

13:00~15:15

高遠町図書館 (文化センター2階視聴覚室)

大人1000円 (当日券のみ)

高校生まで100円

問い合わせ先：加藤 (090-6582-8775)

定員があるため参加の連絡が必要です。

☆ 映画「望郷の鐘」上映会

7月12日 (日) ①午前の部 10時~

②午後の部 14時~

伊那文化会館小ホール (前売り券1,000円)

主催：実行委員会 連絡先：横田 (95-4325)

☆ さわやかウォーキング

7月14日 (火) 午前9時50分

中川村望岳荘集合

主催：上伊那医療生協健康づくり委員会

連絡先 医療生協組合員センター (79-8702)

☆ 柳川ひろみ後援会マレットゴルフ大会

7月26日 (日) 午前10時現地集合

榛原マレットゴルフ場 (帽子必携)

会費1000円 (慰労会費と景品代)

ある方 マレット用具

お申込みは、柳川または、お近くの党員まで

風物詩

鮎解禁 (天竜川)



20日、鮎の友釣り漁が解禁に。

鮎のおいしい食べ方は？塩焼き？

いいえ。笹焼き。

ほら、あゆのささやき・・・あいのささやき・・・

愛の囁き・・・ネ！

☆ 「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時~6時半

いなっせ北側広場

主催 さよなら原発上伊那の会

連絡先 医療生協組合員センター (79-8702)

7月3日：手良、10日：東春近、17日：富県

24日：美篤、31日：伊那竜西

(医療生協担当支部)